

長期欠席・不登校対策のススめ 16号

令和6年5月発行 岡山県教育庁人権教育・生徒指導課

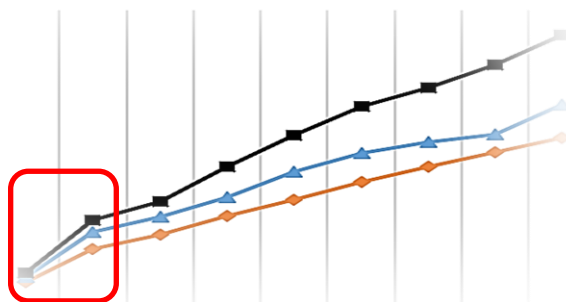
TOPIC

長期欠席の増加月「6月」をみんなのアイデアで乗り切る ～学級・授業の中で、学校で何ができるか～

新年度になり、2か月が経ちました。
新しい学級・担任・集団の中で子ども
たちはどのように過ごすことができてい
るでしょうか。

6月は例年、欠席する子どもが増加
する時期です(右グラフ参照)。この時
期をどのように対応していくかが重要
となってきます。

学級・授業の中で、学校で何ができ
るか考えてみましょう!



そもそもどうして6月は長期欠席の子どもが増えるのでしょうか(可能性を探る)

疲れ 体育参観日 新しい学級の人間関係 教師との関係 部活動の人間関係

学習 授業のスピードが速くなる(教師も行事の分を取り返そうと必死になる)
学習内容が分からなくなる 中間テストで思ような結果が出なかった

気候 湿度が高く蒸し暑い 気圧が低い 雨の日が多い

楽しみ 楽しい行事(体育的行事・宿泊学習など)が終わった 祝日がない

活動 雨の中の登下校 外遊びができない 部活動で出場機会を逃した 水泳学習



ヒント

学校や学級の状況は異なります。



できないか考えてみるのが大切です。

学級で

- ☆学習に関するクイズや謎解きを出題する
- ☆ペアやグループ活動を取り入れる
- ☆とにかく先生が笑顔でいる
- ☆けん玉、コマ、折り紙を準備する

- ☆雨の日限定のトランプやカードゲームを用意する
- ☆一週間毎に席替えを行う
- ☆子どもたちからアイデアを募集する
- ☆グループ・エンカウンターを取り入れる

職員会議や終礼で

- ☆6月の過ごし方やアイデアを検討して取組を決める ※裏面にミニ研修あり
- ☆昨年度の支援対象者リストを活用し、6月に欠席が増えた子どもを確認する

裏面へ

委員会活動・クラブ活動・部活動を生かして

- ☆ドッジボール大会・ダンス大会（健康・運動委員会）
- ☆フリースロー大会（バスケットボール部・クラブ）
- ☆音楽発表会（吹奏楽部・音楽クラブ）
- ☆ピンポン球運びリレー（卓球部・クラブ）
- ☆ビブリオバトル（図書委員会）
- ☆空き缶積み大会（レクリエーションクラブ）
- ☆アナウンサー体験（放送委員会）
- ☆将棋講座（将棋部・クラブ）
- ☆押し花体験（園芸・栽培委員会）
- ☆書道パフォーマンス（書道クラブ）

その他学校全体で

- ☆音楽室や体育館のステージでのど自慢大会
- ☆スクールカウンセラーとのおはなし会
- ☆学校図書館司書から怖い話の読み聞かせ
- ☆学校用務員から園芸講座
- ☆理科専科からおもしろ科学実験
- ☆お笑い大会、タイピング大会（1人1台端末活用）
- ☆〇〇先生の手品教室
- ☆イラスト大会、写生大会、紙飛行機飛ばし大会
- ☆校長先生と校長室でランチ給食
- ☆地域の方からの生け花教室

ポイント

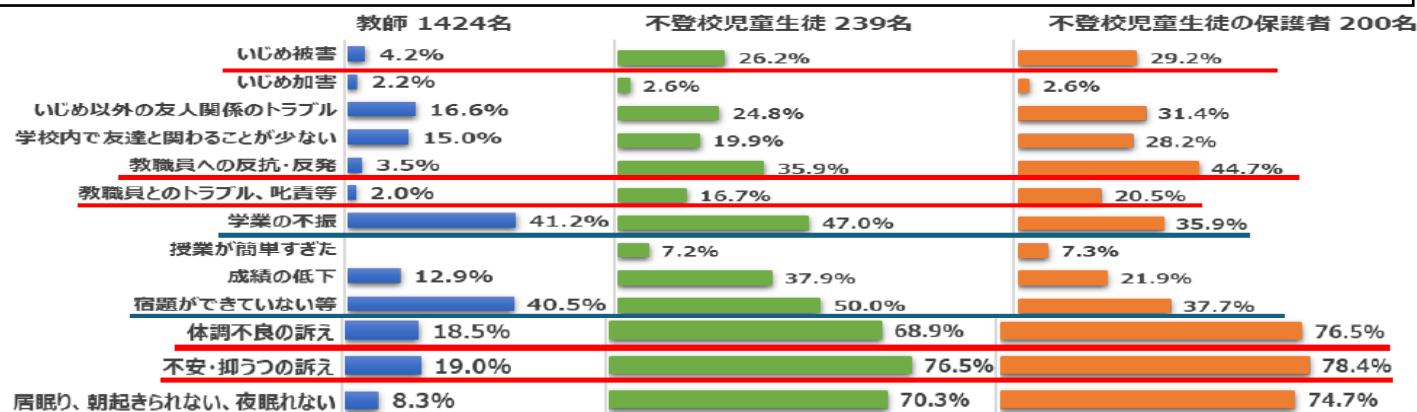
- トランプやカードゲーム、動画視聴等、特定の学級だけ認められていることがないか教職員間で共通確認しておく
- イベントに参加するかどうかは自己決定させ、強制的に参加させないようにする
- 授業の中でも生徒指導の4つの視点を大切にする
（自己存在感の感受 共感的な人間関係の育成 自己決定の場の提供 安全・安心な風土の醸成）



誰もが通いitくなる魅力的な学校・学級へ

（参考）不登校の要因分析に関する調査研究（文部科学省委託事業 R6.3 公表）抜粋

不登校のきっかけに関する教師・児童生徒・保護者の回答比較において、**認識には大きなズレがある**ことが分かりました。**「いじめ被害」「教職員との関係」「体調不良」「朝起きられない」**で悩んでいる子どもがいないか確認しましょう。



Mini 研修

6月の対応で確認しておくことがないか、子どもたちと一緒に楽しく過ごすことができるアイデアがないか話し合ってみましょう！

まとめ

6月に欠席が増加する子どもがいることを前提に、学校で共通確認しておくことはないか、子どもたちをひきつけるための方策はないか、アイデアを出し合いながら誰もが通いitくなる魅力的な学校を目指しましょう！